

社会貢献に光

紺綬褒章伝達式

6月19日、洞爺湖町役場町長室で、紺綬褒章の伝達式が行われ、小林成子さんに褒記が手渡されました。

小林さんは、町に多額の私財（土地）を寄付されました。

「一人暮らしで手入れも大変なので、町の方で有効に使ってもらいたい」と話しました。



褒記を受け取る小林成子さん(右)

人権の母に従六位授与

元室蘭人権擁護委員協議会会長の故三浦敦子さんに、従六位が授与され、6月14日、自宅で、藤原俊一札幌法務局室蘭支局長から、夫の昭三さんに伝達されました。

三浦さんは、「人権の母」と呼ばれ、30年にわたって、人権擁護の活動を行ってきました。



位記を受け取る故三浦敦子さんの夫三浦昭三さん(右)

平成27年春の叙勲 第24回危険業務従事者叙勲

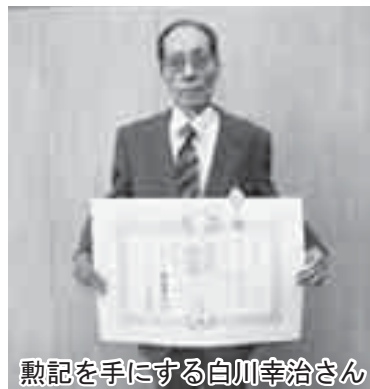
6月10日、洞爺湖町役場町長室で、平成27年春の叙勲及び第24回危険業務従事者叙勲の伝達式が行われました。

春の叙勲には、元西胆振消防組合洞爺湖消防団副団長の白川幸治さん、危険業務従事者叙勲には、元北海道西胆振消防組合消防司令の沼田和成さんが受章しました。

伝達式では、伊東政美胆振総合振興局副局長から各々に瑞宝単光章が授与されました。

白川さんは「父親から2代にわたっての受章となり、少しは父親に近づけた」と受章の喜びを語りました。

沼田さんは「身に余る光栄です。37年間、職員として務め、皆さんに良くしていただいた」と感謝の言葉を述べました。



勲記を手にする白川幸治さん



勲記を手にする沼田和成さん

消防庁長官表彰 危険物保安に尽力

市川友義西胆振危険物安全協会会長が、6月8日東京で開催された平成27年度消防庁長官表彰式で、危険物保安功労者として、北海道で唯一消防庁長官表彰されました。

6月19日、西胆振消防組合洞爺湖支署で伝達式が行われ、佐藤徹也西胆振消防組合消防本部消防長から表彰状が市川さんに手渡されました。

市川さんは「このような表彰

に値することをやってきたのか、反省の毎日です。今後も無事、無火災を続けていきたい」と謙虚に喜びを語りました。



表彰状を手にする市川友義さん